

# 共有できれば楽しさ倍増

**音** 楽を走りながら楽しめるというのも、インターコムの便利な機能のひとつ。スマートフォンやBluetooth対応の音楽プレーヤーに入れたお気に入りの音楽を流しながら走れば、ツーリングの気分もさらに盛り上がるというものだ。

ただし、意外と知られていないのが、タンデムをするときに2人が1台のスマホや音楽プレーヤーの音楽を同時に聞けないこと。というのもBluetoothは対応機器を1対1で接続するのが原則。そのため、1台のスマホからライダーとパッセンジャーのインターコムに同時に音楽を送信することができないのだ。

そこで活用したいのがセナのSM10。これはスマホや音楽プレーヤーのイヤホンジャックとケーブルで接続して使うBluetoothウエストランスミッタ(送信機)だ。SM10は2系統のBluetoothウエスト送信機を持っているため、ふたつのスマートフォンに対してひとつの音声ソースを同時に送信することが可能。つまり、SM10を経由すれば、2人で同じ音楽を聴くことができるのだ。

また、SM10は音声入力を2つ持っている。音声入力2にナビやライダーを接続すれば、音声入力1の音楽を聴いているときに音声案内があると、自動的にミュートして音声案内をしっかりと聞くことができる。いわば賢い、音声サーバー。なのだ。

# 他社インターコムと話せる仲間が増える!!

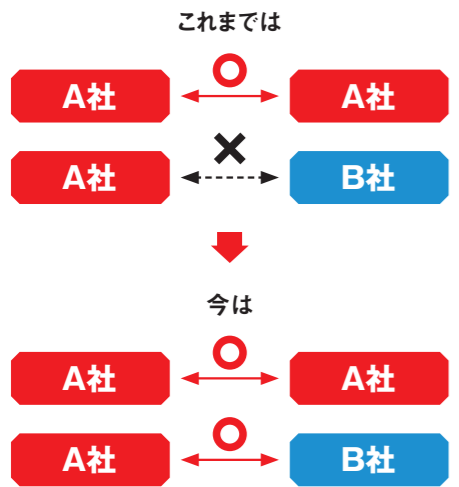
**イ** ンターコムは同じメーカーの製品同士でしか通話ができなかった。しかし、セナのインターコムに搭載されているユニバーサルインターコム機能を使えば、セナ以外の製品と接続して通話することが可能だ。

この機能を使えるメリットは大きい。というのも、例えば4人のメンバーでツーリングに行く場合、メンバー全員がインターコムで通話しようとする、当然全員が同じメーカーのものを用意する必要があるが、現実問題としてこれはなかなか難しい。しかし、ユニバーサルインターコム機能があれば、メンバーのうち2人がセナ以外のインターコムを使っているグループで会話が可能。また、旅先で出会ったライダーがセナ以外であっても一緒に走りながら通話することもだっている。つまり、この機能でメーカー間の壁を超えた、新しいコミュニケーションが生まれるのだ。

この機能は相手もインターコムでなくても、一般的なハンズフリーのヘッドセットでもOK。そのため、バイクのインターコムとクルマのハンズフリー機器で通話するといった新しいコミュニケーションも実現するのである。

## 「ユニバーサルインターコム」機能

インターコムのいわゆる通話機能には、各メーカー独自の工夫がなされているため、原則として同じメーカーの製品同士でないとインターコム通話ができない。これはセナの製品にも当てはまる。ただし、ユニバーサルインターコム機能を使えば、HFPプロファイルに対応したインターコムや携帯電話用ヘッドセットであれば、ペアリングしてインターコム通話ができる。このユニバーサルインターコム機能は、現在3Sを除くすべてのセナのインターコムに搭載されている。



<p><b>20S 10C</b></p> <p>価格:3万6072円(ノロ) 6万9984円(ペア)</p> <p>最大通話人数:8人 同時通話:8人 通信距離:最大2000m</p>	<p><b>10C</b></p> <p>価格:5万3784円</p> <p>最大通話人数:4人 同時通話:4人 最大通信距離:1600m</p>
<p><b>SMH10 10U</b></p> <p>価格:2万5272円~(ノロ) 4万8384円~(ペア)</p> <p>最大通話人数:4人 同時通話:4人 通信距離:最大900m</p>	<p><b>10U</b></p> <p>価格:4万2984円</p> <p>最大通話人数:4人 同時通話:4人 通信距離:最大1600m</p>
<p><b>SMH5 SMH5-FM</b></p> <p>価格:1万7712円(ノロ) 3万3264円(ペア)</p> <p>最大通話人数:4人 同時通話:2人 通信距離:最大400m</p>	<p><b>SMH5-FM</b></p> <p>価格:2万304円</p> <p>最大通話人数:4人 同時通話:2人 通信距離:最大700m</p>

※3Sにはありません

## 取付方法



SM10はとてもコンパクト。ポケットに入れり付属のゴムバンドでハンドルバーに設置しても邪魔にならない

## 操作方法



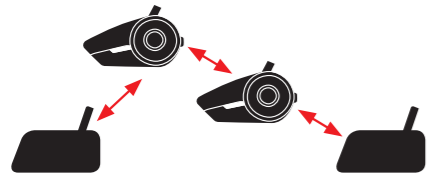
電源のオンオフは左側面のスライドスイッチで操作する。インターコムがペアリングしてあれば自動的に接続される

## 機能

2台のインターコムに同じ音声を送信できるBluetooth機能と2系統の音声入力端子を持つSM10。音声入力端子には優先順位があり、入力1に音楽、入力2にナビなどを入力すれば、音楽再生中に音声案内があると音楽が自動的にミュートされる機能も使える。



## 20S、10U、10C、SMH10ではマルチウェイでもユニバーサルインターコム



この機能は、単に他社インターコムと1対1で接続するだけでなく、2台以上のセナイターコムと2台の他社インターコムで4人以上の同時通話も可能。20Sの場合は最大8台までのマルチウェイインターコム通話に対応し、他社製は2台まで接続できる

## 繋がるアプリ機能(20S、10C、10U)



### ペアリングリスト20S、10U (2016年2月20日現在)

スマホアプリ「セナユティリティ」を使えば、インターコムにペアリングしているBluetooth機器を一覧できる。さらに機器の名前を自分で分かる文字列に変更することも可能だ

### スピードダイヤル

セナのインターコムは声で呼び出して電話ができる「スピードダイヤル」のメモリーを3つ持っている。セナユティリティでは、このメモリーに登録する電話番号をスマホから入力できる



## SENA SM10

価格:2万736円  
通話時間:8時間  
連続待機時間:約3日間  
充電時間:3時間  
通信距離:10m(環境により異なる)

Bluetoothに対応していない音声ソースをふたつのインターコムに同時に送信できるトランスミッタ(送信機)。2系統の音声入力が可能だ